

集まれば ころはればれ 晴れの国 ～「集まる」「話す」の大切さ再発見～

第65回中国・四国地区高等学校PTA連合会大会岡山大会

令和5年7月14日（金） 岡山県倉敷市にある「倉敷市民会館」において第65回中国・四国地区高等学校PTA連合会大会(岡山大会)が開催されました。

本県から、高P連、県教委、23校117名の皆さんで参加することができました。

岡山大会は、コロナ禍で途切れた大会の在り様を元に戻しつつ、新しい試みも取り入れるように工夫した大会となりました。大会の最後には、次期開催県として「高知県紹介ビデオ」を上映の後、佐竹会長と高P連役員・視察員の皆さん・くろしお君が壇上に登場し「来年は高知県に来てください」とアピールを行いました。

また、来年開催される高知大会の準備のため、高P連では17名の方に視察をお願いしました。皆さんからの「視察報告書」の中から、抜粋して一部を紹介します。



高知大会に置き換え、各自の役割分担における課題等について

【今後の会議等で調整や周知徹底が必要と思われる内容について】

- 物品販売の参加校を早めに決定し、販売ブース、整理用人員の打ち合わせが必要。
- 仕事内容の詳細な分担について確認が必要。

【参考や課題等について】

- 冊子のP2～3に表紙の写真が透かしのように入っているのがよかった。倉敷帆布のトートバックを記念品として配付されていたのが、地域色を感じられて良かった。高校生の出品は大変良かったが、地元の土産物が販売されていたらなお、ありがたかった。
- 大会準備やリハーサルが、各校の学期末考査及び成績処理の日程と重なるかもしれないので、各校で調整が必要。割り当てられたスタッフは、教職員の派遣は難しいので、PTAには、早めに日程を知らせる必要がある。



- 総合司会は1名で、式典や講演、生徒活動発表、PTA 研究協議など、各担当との連絡調整が必要。手話通訳者は4名で、順次交代していたので、事前に発表内容の原稿が必要か。
- 記録写真を撮る場合、会場のどこの写真なのかを、フォルダを分けるとか、ファイルの名前を変えるなどして、整理したほうがわかりやすい。



- 弁当は100個余分に注文した。提出名簿に名前のない人が弁当を取りに来た。受付時間帯が過ぎたら弁当を渡す準備に取り掛かった。ゴミの回収は弁当を注文した業者に頼んだ。

【高知大会に置き換え他の役割分担との連携に課題と思われる内容について】

- 手話通訳者は生徒活動発表や、PTA 研究発表すべてに対応しているため、「研修等調整係」との連携も必要。

【その他】

- 立て看板は遠くからでも見える位置（向き）に設置したほうがいい。午前の終わりに司会者がまだ説明しているのに、弁当受け取りのためか、移動が始まり騒がしくなったことが気になりました。高校生の物品販売の時間や販売するものがあらかじめわかっていたらよかったです。岡山大会の企画・立案の資料があれば、参考にしたいです。



- 岡山大会では会場横に広い駐車場があり便利だった。高知県で開催する場合、事前に大型バスの駐車場確保と、近隣駐車場の案内が必要ではないか、また、駐車場から県民文化ホールまでの案内担当が必要か。県民文化ホールの出入口やロビーが狭いので、弁当配付と物品販売で混雑しそう。高校生物品販売の値段や案内が長机の前に貼ってあるだけで、混雑時には全く見えなかった。後ろの壁の高い部分に掲示した方が良い。加工食品は人気だが、文具やお茶、アクアリウムなどの物品は売れ行き不振であった。倉敷帆布のトートバックのお土産は保護者の方が大変喜んでいて、土佐和紙などのバックで来年どうかとの声があがっていた。講師の方への花束贈呈は謝辞と同じタイミングの方がいいのではないか。早めに会場を開けてくれたが、それまで玄関ローターリーで待機であった。座るところもなく、遠方から来られる方や降雨の際に困るのではないか。受付前の控室などあればいいのではないか。



産は保護者の方が大変喜んでいて、土佐和紙などのバックで来年どうかとの声があがっていた。講師の方への花束贈呈は謝辞と同じタイミングの方がいいのではないか。早めに会場を開けてくれたが、それまで玄関ローターリーで待機であった。座るところもなく、遠方から来られる方や降雨の際に困るのではないか。受付前の控室などあればいいのではないか。

- 岡山大会での弁当の受け取りについて、物品販売とサイン会の混雑で、弁当の受け取り場所にたどり着きにくかったので、動線を考えておかないといけないと思いました。物品販売について、岡山では、もっとあってもよかったと思いました。高知では、暑いけど短時間なので、出たすぐのロビーにまとめてもいいのではと思いました。
- 会場での高校生による物販が少なかった。会場の制約にもよるが、高知大会では、高校生が開発した食品等を幅広く販売し、活動をPRできればと思う。他県の取り組みの参考にもなる。生徒・教員の送迎と商品の輸送費などが課題か…県の産業教育振興会との連携
- 講演について、建物の歴史と建築家との関わりのお話の中に、歴史ある学校の講堂などの話も出てきて、学校関係者として大変親近感を持って聞くことができた。地元の話、歴史、人物などいろいろな話が聞けて大変学びの多い講演だった。生徒の発表について、内容も発表の様子もいきいきしていて、活力をもらった。研究協議での質問について、PTA活動への質問というより、学校への質問が多いという印象を受けた。前回の高知大会の準備に関する資料があればいただきたいです。
- 駐車場に困ることはなかった。
- 高校生による販売があったが、購入希望者の整理ができていなかったため混雑していた。高知大会でも行うのであれば、最後尾等の案内や購入制限数などの案内が必要だと感じた。

